



9月の予定

〈公〉中央公民館 〈農〉農業者トレーニングセンター
〈町〉町民会館 〈さ〉さんさん館 〈健〉健診ホール
〈温〉温水プール 〈ふ〉ふれあい公園PG場

- 6日(日) 第29回つべつ日本フィルセミナーコンサート 午後4時〜〈公〉
[休日当番病院] 津別病院 ☎76-2121
- 9日(水) 第31回ふるさとまつり1日目 午後4時〜午後8時
- 10日(木) 第31回ふるさとまつり2日目 午前10時〜午後8時
- 11日(金) ガクツナ成果発表会 午後1時〜午後5時
〈津別町役場 2階 中会議室〉
- 13日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111
- 18日(金) 離乳食教室 午前10時〜 〈津別町役場 調理実習室〉
- 19日(土) 第5回つべつウッドロスマルシェ 午前9時〜正午
〈津別町木質バイオマスセンター〉
- 20日(日) 公衆浴場無料開放 〈公衆浴場「ご湯っくり」〉
[休日当番病院] 女満別中央病院 ☎74-2181
- 21日(月) [休日当番病院] 美幌療育病院 ☎73-3145
- 22日(火) 公衆浴場無料開放 〈公衆浴場「ご湯っくり」〉
[休日当番病院] 美幌 田中医院 ☎73-2913
- 23日(水) [休日当番病院] 美幌 玉川医院 ☎75-2780
- 27日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111



人の動き

令和8年7月末現在
()は前月比

人口 3,826人(−2) 世帯 2,105戸(+10)
男性 1,910人(−1) 女性 1,916人(−1)
高齢化率 45.58% 1,744人

町の防災情報など大切な情報を
登録された方のメールやLINEにお届けしています。

「ささえねっと@つべつ」

※詳細は、町の
ホームページから
ご確認ください。



メール配信システムに登録お願いします！登録方法は以下のとおりです。

メール
の場合

方法①
右の
QRコード
から登録



方法②
空メールを
t-tsubetsu@sg-p.jp
に送って登録

LINE
の場合

右の
QRコード
から登録



それまで活況地区は、ネット環境はもとよりテレビ映りの悪い地域だった。本社から送られてくる画像をSDNで開くのに時間がかかり、かなりストレスがあったようだ。そのため

昭和56年にエバラ食品工業(株)の子会社となり営業を続けていたが、平成18年にサンマルコ食品(株)に全株を譲渡し、平成20年に合併して新たにサンマルコ食品(株)津別工場として生まれ変わった。

たてよこプラス



町長 佐藤多一

津別町の人口が減少する中で、津別工場の存続は欠かせない。ここで30人ほどの外国人が美幌町に住み働いているが、数名でも津別に住み替えて欲しいと願う。

【237】サンマルコ食品(株) 藤井会長叙勲受章
8月3日、サンマルコ食品株式会社藤井幸一会長の旭日双光章受章祝賀会が札幌パークホテルで催され出席した。
サンマルコ食品津別工場は、恵庭工場とともに二大生産拠点として、平成24年12月に津別町活況に新築オープンした。ここでは、グラタン、クリームコロッケ、春巻きを中心に生産し、ふるさと納税返礼品としても貢献していただいている。
もともとはこの地で冷凍食品の製造販売を行っていた(株)日本冷蔵が、和義明衆議院議員の後援会長でもあることから、和義議員を筆頭に、知事の代理、大学卒業後北海道ガス(株)に勤務した職歴から社長の挨拶と続いた。
津別町の人口が減少する中で、津別工場の存続は欠かせない。ここで30人ほどの外国人が美幌町に住み働いているが、数名でも津別に住み替えて欲しいと願う。

朽化した工場の建替えを津別町以外でも検討したいとの意向が示されていた。
当時300人ほど働いていた工場がなくなることは何としても避けたかった。そこでこれを機に、総務省の地域情報通信基盤整備推進事業を管内でもいち早く活用し、平成22年に町内全域に地デジとインターネット環境を整備した。その2年後、旧工場跡地に新工場が建設され今日に至っている。